

令和 8 年度 学校経営計画書

岡山県立岡山御津高等学校

1 スクール・ミッション〔社会的役割〕

幅広い知識と教養を培い、多様な学習ニーズに応える高校として、一人一人の進路実現を支援するとともに、地域等の連携により、将来を見据える視野や夢を実現させる力を育む教育活動を通して、社会的・職業的に自立し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

2 内外環境要因のSWOT分析

強 み S	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な進路実現への対応 ○一体感を享受しやすい集団規模 ○発達支持的生徒指導による学校運営 ○学校、教職員への信頼貯金の回復 ○PTA活動の活性化 ○学校生活サポートルーム 	弱 み W	<ul style="list-style-type: none"> ○狭い校地、施設の老朽化 ○立地と通学の利便性（中山間地域） ○就職（出口指導）試験の難化
機 会 O	<ul style="list-style-type: none"> ○フレックス制の導入 ○「My placeみつ」の設置 ○新しい教育課程による学校運営 ○コミュニティースクールの設置 ○体育館の改修（R8,9） 	脅 威 T	<ul style="list-style-type: none"> ○岡山市内公私立高校の大規模募集 ○広域通信制高校への進学者増 ○令和8年「私立授業料無償化」

3 学校経営ビジョン〔将来像〕

【ビジョン】最高目標ー『行きたくなる学校』

学びたくなる授業、共に学び、教わりたいと思える仲間、先生のいる学校

4 学校教育目標

〔御津で育てる生徒像〕指導育成目標ー『1日1日を大切に～できることを全力で～』

- | | |
|-----------------------------|------------|
| (1) 学校が楽しいと思える生徒 | 【ウェルビーイング】 |
| (2) 「これでいいのか」と常に自問する生徒 | 【自律】 |
| (3) 自分のよさに気づき長所を伸ばそうと努力する生徒 | 【自尊】 |

5 学校経営目標

- (1) 学校が楽しいと思える生徒の育成（生徒が行きたいと思える学校づくり）
わかる、できるようになる授業づくり
良好な人間関係ができる学級経営と学習集団づくり
寄り添い支援する教員姿勢と教育相談
- (2) 「これでいいのか」と常に自問自答する生徒の育成
自分の今を常に問う姿勢、思考を大切にする人づくり 管理から自律へ
目標、夢を掲げ、努力する姿勢を応援し続ける
- (3) 自分のよさに気づき長所を伸ばそうと努力する生徒の育成
自分のよさに気づくことができる授業と特別活動
生徒の長所に気づかせ伸ばすことのできる進路ガイダンス
- (4) 同僚性を大切にする職場風土
それぞれのキャリアやスキルを尊重する風土
令和型の学校作りに向かい学ぶ姿勢を大切にする風土

6 新たな取り組み

- (1) 新しい教育課程による学修（令和7年入学生）、時程改編による学校生活（2年目）
- (2) フレックス制の導入（2年目）
- (3) 受けたくなる授業づくりに関する取り組み（新規）
- (4) 生徒会、校則検討委員会等の生徒主体による学校活性化の取組（継続）